

# 新潟市の下水道事業

快適な環境づくりと安全・安心な暮らしを守るために、下水道処理区域の拡大、浸水対策の推進、下水道資源の有効活用を進めています。



新潟市下水道キャラクター  
水玉ぼうし

市内の小学生が命名したこの名称には  
下水道の大切な役割である

「川や海の汚れをぼうしする」

「大雨による被害をぼうしする」

という意味が込められています

## ●下水道の全体計画



下水道部

	処理区	計画面積(ha)	計画人口(千人)
単 独	船見	466	33.0
	中部	4,600	235.3
	白根	1,088	35.9
流 域 関 連	東部	5,314	185.6
	新津	2,200	69.8
	北部	2,859	69.6
	西部	4,163	116.2
	計	20,690	745.4
単 独 特 環	島見	(56)	(2.3)

- 昭和27年 下水道事業に着手
- 昭和42年 船見下水処理場の運転開始
- 昭和55年 中部下水処理場  
新潟浄化センターの運転開始
- 昭和58年 新津浄化センターの運転開始
- 平成10年 新井郷川浄化センターの運転開始
- 平成14年 西川浄化センターの運転開始
- 平成16年 白根中央浄化センターの運転開始
- 平成18年 地方公営企業会計を一部適用

